

第9回 西蒲区自治会協議会 会議録

日時：令和元年12月26日(木)

午後3時00分～午後3時45分

場所：巻地区公民館 3階 小ホール

<p>事務局 (相崎地域総務課 長補佐)</p>	<p>定刻となりましたので、ただ今から令和元年度第9回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>初めに資料の確認を行います。事前にお配りした資料として、本日の会議の次第、資料1、令和2年度特色ある区づくり事業(案)について、資料2、令和元年度第2回区自治協議会会長会議 会議速報、参考資料として五十嵐哲夫委員よりご提出の区の課題 発言内容、同じく参考資料として、南区・西蒲区自治協議会委員研修アンケート集計結果、秋葉区自治協議会かわら版第23号、南区自治協議会広報紙第16号、西区自治協議会広報紙第31号となっています。また、本日机にお配りした参考資料として第5回角田山一周ハーフマラソン大会のパンフレット、潟東地域コミュニティ協議会主催の新春講演会のチラシとなっています。資料は以上となります。不足等ありましたら事務局までお願いします。</p> <p>それでは以降の会議について新潟市区自治協議会条例の規定により、長井会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>それではここからは私の方で議事を進行します。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局 (相崎地域総務課 長補佐)</p>	<p>事務局より本日の委員の出席状況についてご報告します。本日は委員30名のうち24名の方が出席しています。過半数の出席がありますので、新潟市区自治協議会条例による会議開催の規定を充足していますことをご報告します。</p> <p>また、報道の方が1名入場しています。事務局及び報道機関では記録のため写真撮影並びに録音を行いますので、あらかじめご了承ください。以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、各部会の状況報告です。部会を開催した保健福祉部会、広報部会から報告をお願いします。</p> <p>初めに、保健福祉部会長をお願いします。</p>
<p>五十嵐(哲)委員 【保健福祉部会】</p>	<p>保健福祉部会から報告します。今回は第8回西蒲区自治協議会本会議の前に保健福祉部会のみ部会を開催しました。協議の内容としては今年度の提案事業であるにしかんウォーキングチャレンジについて、参加者に対する抽選・景品当選者の選出方法を決定したほか、3月に開催予定の認知症講演会についても検討を進めました。また、来年度の提案事業名についても協議した結果、来年度の事業名を“にしかんシルバーサポート事業”とすることと決定しました。</p>

	<p>本日の部会ではにしかんウォーキングチャレンジの抽選・景品当選者を決定するほか、認知症講演会について引き続き協議していく予定です。以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。それでは広報部会長お願いします。</p>
土田委員 【広報部会】	<p>広報部会から報告します。12月8日に西蒲区役所で会議を開催しました。会議内容としては、西蒲区自治協議会通信「じちきょう」第12号発行のスケジュールについてです。発行のスケジュールについて事務局から説明があり、協議の結果、西蒲区自治協議会通信「じちきょう」第12号は3月15日に発行することとなりました。各ページの紙面構成について事務局から説明があり、第1面は西蒲区のホットな話題として総務部会から所管するスポーツの分野から角田浜に設置されたレスリング道場についての記事を掲載することになりました。第2面は11月28日に開催された南区・西蒲区委員研修に関する記事と各部会の活動に関する記事を掲載することになりました。第3面は12月26日開催予定の区教育ミーティングに関する記事を掲載することになりました。第4面は地域の魅力発信として、まだはっきりとは決定していませんが、能面師についての記事や、中之口にある小野塚美術館という個人美術館について、西蒲区老人クラブ連合会の記事についてなどを4面に掲載することとなりました。</p> <p>各部員の担当の記事については、第1面は若杉委員と事務局が担当することになり、第2面は田辺委員が担当することになりました。なお、各部会の記事については総務部会からは田辺委員、保健福祉部会からは川島委員、まちづくり・産業部会から伊藤委員が担当することになりました。第3面は事務局が担当することになりました。第4面の地域の魅力発信については伊藤委員、選出母体の活動レポートについては土田委員が担当することになりました。以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。それでは各部会の状況報告に関してご意見やご質問がありましたらお願いします。</p> <p>ないようですので、それでは各部会の状況報告はこれで終了します。それでは議事に入ります。</p> <p>議事1の令和2年度特色ある区づくり事業についてです。この件は条例で規定されている市が区自治協議会の意見を聞かなければならないものです。今年の7月から部会内で検討したり、委員アイデアの提出などを行ってきました。それでは区役所企画事業については地域総務課長から説明をお願いします。</p>
事務局 (頓所地域総務課長)	<p>特色ある区づくり事業の区役所企画事業の原案についてです。こちらの区役所企画事業については概要を9月の区自治協議会の本会議でお示したところです。その後、皆さま方からのご意見をいただき、その意見を参考に各担当課の方で事業内容の精査、検討を行いまして、具体的</p>

	<p>な事業概要、事業費を決めたところです。9月に示した事業案から大きな変更はありません。</p> <p>区役所企画事業についてはこちらにある12事業、事業費としては2,560万円になります。区自治協議会提案事業と合わせ2月の定例会議に上程する予定です。</p> <p>これから議会に上げるまでの間にもし変更等が生じた場合については、また皆さまの方にご説明したいと思います。区役所企画事業については以上です。よろしくお願いします。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。続いて、区自治協議会提案事業について私から説明します。資料の3ページ目、区自治協議会提案事業をご覧ください。</p> <p>10月の区自治協議会でご説明したものと同一内容ですが、1か所変更がありました。保健福祉部会の事業の名称が“にしかんシルバーサポート事業”となりました。これはこれまでの認知症予防の視点とは異なり、認知症の方を支える側の視点に立つという趣旨の違いによるものです。そのほかの事業については説明を省略します。今後も各部会で具体的な事業概要を詰めていくこととなりますので、変更の可能性があることをご承知おきください。区自治協議会提案事業のご説明は以上です。</p> <p>それではただ今の件についてご意見やご質問がありましたらお願いします。</p>
畠山委員	<p>歴史と文化を守り伝え続けるまち、次世代への継承に向けた文化活動支援、事業名は“にしかん JIMAN×にしかん PRIDE”という事業の概要が5つの各地域で催される祭りやイベントに各地域から団体が参加し、自慢の伝統芸能や演舞等を披露すると記載されていますが、これは今年度中止になったにしかんパレードと似ているものでしょうか。</p>
事務局 (頓所地域総務課長)	<p>今年度6月に予定していました、にしかんパレードですが、合併後、西蒲区の一体感醸成事業というものがあまりなかったもので、一体感の醸成をするという目的で開催を予定していました。ただ残念ながら結果としてはパレードを開催することはできませんでした。今までやってきたものを一過性で終わらせたくないということで、来年度こそ西蒲区の一体感を醸成するような事業をやりたいという思いからこの事業を企画しました。目的は似ていますがにしかんパレードとは違うものになります。</p>
畠山委員	<p>分かりました。この事業を行うにあたって一つお願いしたいことは、以前の会議でもお話ししたかもしれませんが、実施するために各地域の意見を集約したりなど、じっくり計画していただきたいです。</p>
事務局 (頓所地域総務課長)	<p>ご意見ありがとうございます。畠山委員のおっしゃるように、じっくりと時間をかけて地域の方々と取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いします。</p>
議長	<p>ただ今の件についてご意見やご質問ありますか。</p>

<p>(長井会長)</p>	<p>ご意見ないようですので、ただ今の説明があったとおり、来年度事業については案のとおり決定します。</p> <p>次に、報告1の区自治協議会会長会議について申し上げます。</p> <p>12月2日、全区自治協議会の会長が集まり会議を行いました。会長会議は市内各区全ての区自治協議会の会長で構成されており、取り組みの情報共有や連絡調整などを行っています。今回は第7期のスタートから第2回目の開催ということで、各区自治協議会の運営状況の紹介、また7月1日に開催の区自治協議会全体委員研修会について報告を受けました。</p> <p>議題1の各区の運営状況の紹介では、私から先月の南区自治協議会との合同委員研修や今年度予定されている提案事業の加藤先生の講演会、その他の来年度に向けて検討している部会の事業について紹介しました。他の内容は資料2のとおりになっていますので、説明は省略します。他区の取り組みの詳細についてはすぐにお答えすることができないものがありますので、もしご質問がある場合は後日お答えしたいと思っています。</p> <p>続いて、議題2の区自治協議会全体委員研修会の報告では、8月の区自治協議会で全員に配付された令和元年度新潟市区自治協議会委員研修会の記録で説明を受けました。皆さまも後ほどお読みいただければと思います。</p> <p>報告1はこれで終了します。</p> <p>次に、その他です。初めに五十嵐哲夫委員から発言の事前申し入れがありましたのでお願いします。</p>
<p>五十嵐(哲)委員</p>	<p>以前、配布された新潟市のハザードマップについてお尋ねしたいと思います。記録的な大雨をもたらした台風19号により、各地で洪水や土砂崩れ、河川の決壊が起き、インフラなどを含め、大きな被害が出ました。そんな中河川の氾濫の恐れ、警戒レベル4相当というエリアメールが10月13日10時3分、国交省から配信があり、大河津分水付近で氾濫危険水位に達したという内容です。テレビでテロップも流れました。</p> <p>そんな中浸水地域はどこかと思い、国交省信濃川河川事務所のホームページを見ました。次に市のハザードマップを見ると、国交省のホームページの「信濃川水系信濃川、大河津分水路洪水浸水想定区域図」と巻東中学校区域の市のハザードマップの同じ場所の浸水の深さが異なっていました。例えば市のマップで漆山地区住宅被害の周辺の大部分において浸水の深さは0.5m未満、一方、国交省のマップで同じ場所の浸水の深さは0.5～3m未満で表示されています。設定条件はどちらも同じだと思いますが、この違いがわかりません。町内の方からもお問い合わせを受けていますのでよろしくお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。この件については区役所とも検討しましたが、全て区役所の方から回答することは難しいということですので、今回の会議にハザードマップ所管課である本庁の防災課の方から詳細を説</p>

	明していただくということで五十嵐委員よろしいでしょうか。
五十嵐（哲）委員	承知しました。
議長 （長井会長）	<p>ありがとうございました。これについては私が今申し上げたように、次回会議にて本庁の防災課の方に来ていただいて説明を求めるということでご了解をいただきたいと思います。</p> <p>続いて、有坂委員から発言の申し出がありましたのでお願いします。</p>
有坂委員	<p>10月の区自治協議会の際に矢川放水路の固定堰を可動堰に変更していただきたいという発言をしました。それに対し建設課長から矢川排水系の現状を説明していただき、県当局へさらなる調整を図っていきたい旨の話を聞かせていただきました。</p> <p>そこで私がなぜこの可動堰にこだわるのかを、委員の皆さまがお分かりにならない点多々あると思いますので、少し時間をいただいてさらに説明します。</p> <p>先月の建設課長の話の中に矢川排水系には六軒口排水路から矢川へ排水されているという話もありました。確かにそのとおりでして、この六軒口排水路は昭和63年6月の洪水で水に浸かった巻南小学校のすぐ近くにありまして、巻地区の排水路として重要な役目を担っています。</p> <p>この機場の動作としては、排水路の水位がEL3.45の水位になると矢川へ排水を開始します1号目は3.45、2号目は3.5、さらには3.55という風に4台のポンプで順次運転をしているという構造です。</p> <p>もし豪雨によって排水がさらに追いつかない場合、当然水位は上昇して、場合によってはあふれるということもあるわけですが、この排水路の機場上限はEL4mで危険な状態になるということで監視されています。この水位になると場所によっては床下浸水の危険性もあるという水位です。</p> <p>矢川放水路の固定堰は前々から言っていますようにEL4.5です。4.5のところコンクリートの壁が立ち塞がっているということです。ということはさらに50cmの水位が上がらなければ固定堰を超えて日本海へ排水されないということになります。</p> <p>つまり水害等で排水路がいっぱいになり、水田への湛水が始まっても矢川放水路から日本海へ排水されないということになります。この施設はたまたま西蒲区にありますが、雨の降る場所や雨量によりどこに災害が出てくるか予想はつきません。西蒲区のみならず近隣区、あるいは新潟市全体として検討してもよい試算ではないでしょうか。これを可動にすることで今ある施設を最小の費用で最大限に活用できるわけです。これらを踏まえてさらに関係当局へ働きかけていただくようお願いいたします。</p>
議長 （長井会長）	<p>ありがとうございました。この件について前回の会議で建設課長から管理者である県に訴えかけていくとの回答がありましたが、今の件も踏まえて建設課長からお答えがあるそうなのでお願いします。</p>

<p>事務局 (中島建設課長)</p>	<p>今の件については県管理の河川ということで我々としては県の方にお話ししていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>4m という高さが EL4m でということで、排水機場の機能的な問題があり、排水機場で吐き出せる水位が以上になってくると上がってしまいます。そういった機場自体の能力というものがありますので一概には言えませんが、確かに固定堰が可動堰になれば少し安心できると思っておりますので、県の方には働きかけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。有坂委員にはただ今建設課長から説明がありましたように県の方にも働きかけていくということでご了解いただきたいと思っております。</p>
<p>有坂委員</p>	<p>お願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>建設課長ありがとうございました。</p> <p>続いて、私から次回の区自治協議会についてお知らせします。会議の開催案内にも記載がありましたが、本会議を開催したのち西蒲区選出の市議会議員との懇談会を開催したいと思っております。それに伴い、開催日は4名の議員がどうしても日程的に調整がつかないということでしたので、少し早いですが、1月10日の金曜日に会場は松野尾地域コミュニティセンターに変更して行いたいと思っております。</p> <p>懇談の内容の1つとして、本日の各部会で検討するその所管分野に関するテーマを予定しておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。</p> <p>それでは最後に、若杉委員から発言の申し入れがありますので、若杉委員よろしくお願いいたします。</p>
<p>若杉委員</p>	<p>机前にお配りした来年度の角田山一周ハーフマラソンのパンフレットをご覧ください。日時は4月12日、昨年度と違うのは9時スタートということで皆さま方からいろいろご協力をいただくこととなりますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>そして今回は4、5、6歳児を対象として、ちびっこのかけっこ大会を予定しております。この前、子どもたちから10数名集まっていたいただき、試走しました。幼稚園児たちは場内でも大体20m走ぐらいしかしたことがないということで、42.195mを走っていただきました。</p> <p>当日皆さまにも見に来ていただければと思います。以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかはないようでしたら本日の議事は全て終了しましたので、進行を事務局の方へお渡しします。お願いします。</p>
<p>事務局 (相崎地域総務課長補佐)</p>	<p>それでは最後に、事務局から連絡です。次回の西蒲区自治会協議会については、1月10日金曜日午後3時から、松野尾地域コミュニティセンターでの開催を予定しておりますので、お間違えのないようご注意ください。なお、開催を希望する部会はその前段に開催をすることとなります。</p>

のでご承知おきください。ご案内については改めて文書で送付します。

このあと常任部会を開催します。部会の会場については、総務部会が2階の実習室、保健福祉部会が同じく2階の研修室、まちづくり・産業部会が3階の視聴覚室となっています。ご移動の方をお願いします。

それでは以上をもちまして令和元年度第9回西蒲区自治協議会を終了します。ありがとうございました。